



わくわく学習部会

世界の国を知ろう



4 年生は、はくざんっ子学習「世界の国を知ろう」で、10 月 16 日に国際交流員のミョンフンさん、11 月 6 日に富田さんにお話を聞きました。ミョンフンさんには、韓国の言葉や文化について教えてもらいました。子どもたちは、ハングル文字で自分たちの名刺を作りました。富田さんには、ドイツの文化や収穫祭の料理について教えてもらいました。子どもたちは、それぞれの国のすばらしさにふれるとともに、自分たちの国、日本の良さについて考える事ができました。

かん国のことをミョンフンさんに聞いてかん国の言葉や文化のことを知りました。特にハングルで名刺を作ったことが一番心に残りました。初めて見た文字でむずかしいと思いましたが、ひらがな二つづつをハングルになおせばいいことが分かり、自分で書けました。ぼくがハングルの書いた名刺をミョンフンさんが正しく読んでもらってうれしかったです。



わたしは、チャンミョンフンさんからお話を聞いて、日本も、かん国も、いいところがある、すごいな、国だと思いました。ミョンフンさんが、やさしく話してくれたので、国と国は、ちがう所もあるけれど、話をすれば、きこえてわかる、合える、なかまになる、というところがわかりました。これからほかの国の人との交流が始まるのが、とても楽しみです。ミョンフンさん、富田さん、ありがとうございました。いろいろな国のことを、もっとくわしく知りたいと思います。

ぼくは、とみ田さんの着ているたいしょうの色や、しゅつがき、きれいでとてもかっこいいなと、田べいしました。ぼくは、着物を着ることは、たいいけれど、ドイツの人は、民族衣装を大切にして、いるのだと、田べいしました。

バーンクレーンや、リックサップなど、日本語として使われている言葉も、たくさんあることが、わかり、ドイツのことを、もっと知りたくなりました。飛行機で、三時間もかかる、遠い国だけれど、ぼくのまわりには、ほかにもドイツの物があるかもしれないので、さがしてみたいです。

ワインナーやソーセージは、たくさん種類があることが、わかりました。ぶたの血を入れたものがあるのは、少しびっくりしましたが、おいしいと聞いて、食べてみたいと思いました。お話を聞いたことを、生かして、また、図書館でもドイツのことを調べてみたいと思います。

すくすく健康部会



歯の健康を考える学習



白山小学校では、蓮井歯科・ファミリークリニックの蓮井先生、歯科衛生士の皆さんと歯の健康を考える学習を積み重ねています。11 月 11 日には、2 年生が「歯の健康と砂糖」を学習しました。歯に優しいキシリトールについても勉強しました。11 月 12 日には歯科検診がありました。蓮井先生から、子どもたちは虫歯が少なく歯茎も健康だとほめてもらうことが年々多くなり、歯科授業の成果がみられています。





白山小学校では、おやじの会や地域の方々にお力添えいただき、子どもたちが田植えから稲刈りまでのお米作りを体験しています。2年生・4年生が田植えをし、3年生・5年生が稲刈りをしました。今年は200キロ近く採れ、10月21日にはおにぎり給食がありました。子どもたちは、収穫したお米を使ったおにぎりを笑顔でおいしそうにほおぼっていました。一人でおにぎりをにぎって持ってきた子も多く、お米を作る大変さを知って、たくさんの人たちへ感謝することができました。



第3回学校運営協議会

10月29日に、第3回学校運営協議会が開かれ、活動を振り返り、成果や課題を協議しました。

- ・ わくわく学習部会…わくわく講座はどの講座も楽しくできたが、猛暑による場所の変更があり、猛暑対策が今後の課題である。PTAは年々積極的に協力してくれるようになり、来年もぜひお願いしたい。はぐくみ運動は2学期のまとめをして次につなげたい。
- ・ にこにこ生活部会…ベルマークの整理が進んだ。インクカートリッジ（純正）は点数が高いので特に回収を呼びかけたい。ベルマークが子どもたちに役立つ何に変わったかをアピールしベルマーク集めの意欲を持たせたい。ふれあい遠足では、津柳地区を今後に残すとともに、新たに活動できる場所を追加したい。
- ・ すくすく健康部会…防災キャンプでは、カレー作りや社会福祉協議会との合同の防災学習に楽しく取り組んだ。落ち着いた環境の中で実施でき、子どもたちにも好評だったので来年もゆーぱる三木を使いたい。全校生によるおにぎり作りの賞決めをした。インパクトのあるものやユーモアが感じられるものが増え、コミュニティ・スクールの取り組みへの家庭の協力が積極的になってきている。